

## 食品ロスなく作ろう！

### 秋田市親子でアイデア料理



家庭で残りがちな食材を無駄なく使い、その場のアイデアで料理を作る親子調理イベント「食品ロス削減！おやこでクッキング」が、秋田市中心サービスセンターで開かれた。市環境都市推進課の主催。

市内の小学生と保護者3組9人が参加。参加者は、野菜や加工品など5つの食材を組み合わせた「すべて使う食材」をくじで選び、制限時間1時間 15分で2～3人前、2品以上の料理を作るというルールの中で調理した。出来上がった料理は参加者全員で試食。味や見た目、アイデアの観点から審査した。

母親と参加した作田光さん(秋大付属小5年)は、餅とかまぼこが入ったお好み焼きとサバと野菜のみそ汁、キュウリと塩昆布をまぜた漬物などを作った。てきぱきと作業し、食品ロスの観点も意識してみそ汁に入れたニンジン皮は皮ごと使う工夫も見せた。「食材はなるべく使い切るように意識した。これから買い物するときは食べきれぬ量を買うようにしたい」と話した。

イベントは19日実施。食品ロス削減への意識を高め、日頃の食事作りに役立ててもらおうと2021年から開催している。(武田桜子)

(令和7年8月28日(木)秋田魁新聞より一部抜粋)